

令和7年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

保健体育

1 / 7 枚中

第1問題 体づくり運動について、次の問に答えよ。

問1 「体ほぐしの運動」は、多彩で手軽な運動やリズムカルな運動を通じて動くことそのものの楽しさを体験し、心と体が一体となるような運動が求められる。そのねらいとして正しいものを次のA～Eから三つ選び、記号で答えよ。

- A 日常生活をアクティブにおくこと
- B 心身の状態に気付くこと
- C 長い人生を豊かにすること
- D 仲間と自主的に関わり合うこと
- E 心と体は互いに影響し変化することに気付くこと

問2 運動を継続することの意義について、心と体の健康の面からそれぞれ記せ。

第2問題 陸上競技について、次の問に答えよ。

問1 図1は、クラウチングスタートの3パターンを表している。後の(1)、(2)に答えよ。

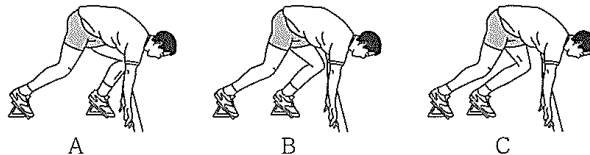


図1

(1) 「エロンゲートッドスタート」と「ミディアムスタート」にあてはまるものをA～Cから選び、記号で答えよ。

(2) 「バンチスタート」の長所と短所について記せ。

問2 グラウンドに一周の全長200m、ライン形境界の公認トラックを描く際の、曲線部の半径を答えよ。ただし、直線部の全長を100m、円周率3.14とし、小数点以下第3位を切り捨てとする。

**第3問題 器械運動について、次の問に答えよ。**

問1 マット運動を安全に実施するために、生徒自身が身だしなみについて留意すべき点を二つ記せ。

問2 次の文章は、マット運動の後転グループ「後転」における「回転加速の技術」と「頭越しの回転の技術」について述べたものである。正しいものをA～Hから二つずつ選び、記号で答えよ。

- A 上体の後方への倒しに合わせて、足を前上方に伸ばす。
- B マットを押し放すときに斜め後方に腰を伸ばし、腰角を広げる。
- C 上体の倒しに合わせて、膝をすばやく頭のほうに引き寄せる。
- D 手を上方に上げ、腰を高い位置に保つ。
- E 後方への回転に合わせて両手でマットを押し放し、後頭部を浮かす。
- F 両手の押しに合わせて腰を一気に伸ばす。
- G 腰がマットに着く瞬間にあごを引き、上体を一気に倒す。
- H 肩を後ろに引きながら、体を反らす。

問3 マット運動について「倒立」から「前転」を行う際、膝が頭部に当たってしまう生徒に対して、どのようにアドバイスするか、記せ。

**第4問題 水泳について、次の問に答えよ。**

問1 次の文章にあてはまる水泳の用語を答えよ。

- (1) 水の抵抗が最も少なくなるよう、体全体を水平かつ一直線に伸ばした姿勢のこと。
- (2) クロールにおいて水中で手のひらが体の真下で「S字」を描く動作。入水、グライド、プル、プッシュ、リカバリーの局面がある。

問2 個人メドレーの泳法を、スタートからゴールまで順に記せ。

**第5問題 球技について、次の問に答えよ。**

問1 次の文章は、サッカーの反則について述べたものである。直接フリーキックとなるものをA～Eから二つ選び、記号で答えよ。

- A タックルしたとき、ボールに触れる前に相手に触れる。
- B 相手プレイヤーやボールより先回りをして攻撃を有利にしようとする。
- C 自分のペナルティエリア内でゴールキーパーがボールを手や腕で6秒を超えて保持する。
- D つまずかせたり、つまずかせようとしたりする。
- E 味方競技者からスローインされたボールに、自分のペナルティエリア内でゴールキーパーが直接手で触れる。

問2 卓球のラケットで、ペンホルダーとシェークハンドにおけるバックハンド攻撃時の技術の違いについて記せ。

問3 バレーボール（6人制）において「バックアタック」とは何か、記せ。

問4 次の文章は、テニスのダブルスで図2のような雁行陣の陣形を組む理由について述べたものである。最も適切なものをA～Eから一つ選び、記号で答えよ。

- A 2名とも相手からの打球を粘り強く返球することができる。
- B 2名とも浮いたボールはすべて攻撃できる。
- C 最も攻撃的な陣形である。
- D 後衛がラリーでチャンスをつくり、前衛がネットプレーで決めるという役割を分担できる。
- E 防衛の面からは最も堅固な陣形である。

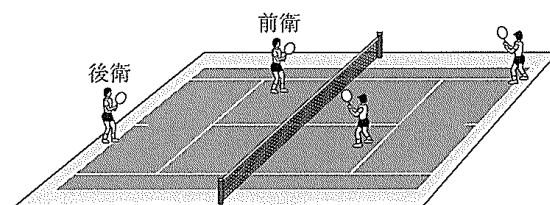


図2

問5 次の文章は、バスケットボールのルールにおける「プロGRESシグ・ウイズザボール」について述べたものである。説明文に誤りがあるものをA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

- A ドリブルする時には、ピボットフットが床についている間にボールを手から離さなければならない。
- B パスカショットをする時には、ピボットフットを床から離してもよいがピボットフットが再び床につく前にボールを手から離さなければならない。
- C 空中でボールを受けて片足で着地した場合は、後に着地した方の足を軸足にしなければならない。
- D ボールを受けて両足同時に着地すれば、どちらの足を軸足にしてピボットしてもよい。

問6 ベースボール型ゲームにおける攻撃の作戦のひとつである「ヒットエンドラン」について、生徒が理解できるよう、利点も含めて具体的に説明せよ。

第6問題 武道について、次の問に答えよ。

問1 次の文章は、剣道における「有効打突」の規定を表したものである。□ア、□イにあてはまる語を答えよ。

充実した□ア、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、□イあるもの。

問2 柔道における図3の技を何というか、答えよ。

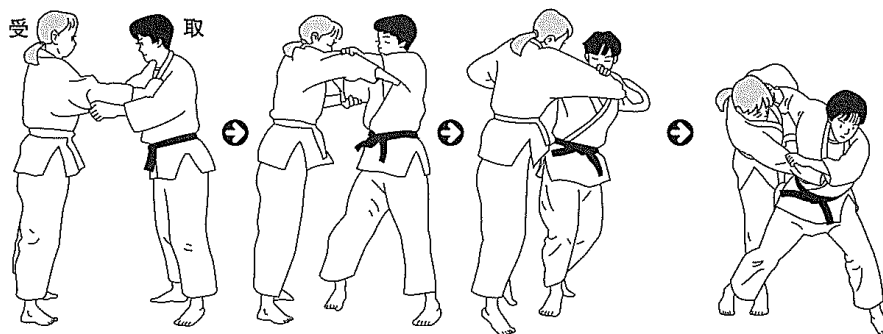


図3

## 第7問題 ダンスについて、次の問に答えよ。

問1 現代的なリズムのダンスにおいて、一曲を踊るために基本になる繰り返しの効くコンビネーションを考える際、動きの世界を広げるためにどのような工夫をするとよいか、記せ。

問2 創作ダンスにおいて、一連の動きを集団で同時に動いて表現する技法を何というか、答えよ。

## 第8問題 体育理論について、次の問に答えよ。

問1 次の表は、オリンピックの三つの価値とパラリンピックの四つの価値をまとめたものである。組み合わせとして正しいものをA～Fから一つ選び、記号で答えよ。

表

	オリンピックの三つの価値	パラリンピックの四つの価値
A	卓越、信愛、敬意	勇気、強い意欲、感謝、平等
B	卓越、友情、敬意	勇気、強い意志、感動、公平
C	卓越、友情、尊厳	勇敢、強い意欲、感謝、平等
D	超越、信愛、尊厳	勇敢、強い意欲、感謝、公平
E	超越、信愛、尊厳	勇敢、強い意志、感動、平等
F	超越、友情、敬意	勇気、強い意志、感動、公平

問2 次の文章は、練習とトレーニングの効果をあげるための五原則について述べたものである。それぞれ何を説明しているか、答えよ。

- (1) 練習やトレーニングの効果があらわれるには時間がかかるので、技能や体力の向上のようすをみながら、無理をしないで内容を徐々に高めていく必要があること。
- (2) 心身の機能が調和を保ちながら全面的に高まるようにすること。
- (3) 個人の能力や特性に応じた練習やトレーニングをおこなう必要があること。

## 第9問題 保健について、次の問に答えよ。

問1 図4は、栄養素とその働きを示したものである。それぞれの栄養素がどのような働きをするのか、例のように矢印を記入して図4を完成させよ。

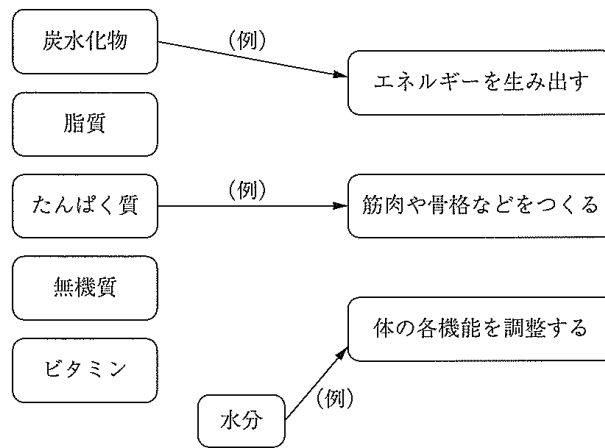


図4

問2 次の文章は、性意識と性行動の選択について述べたものである。正しいものには○、正しくないものには×で答えよ。

- (1) 性に関する理解不足にもとづく言動はさまざまな誤解やトラブルの原因になる。不用意な発言や行為が相手に対して精神的苦痛を与えてしまうことをデートDVという。
- (2) インターネットやSNSなどから得られる情報は正しいものが多く、科学的根拠にもとづいて情報を得ることができる。
- (3) 誤った情報をもとに、発達や経験が人より遅れているのではないかと考えたり、誤った避妊法を信じたりした結果、性感染症や望まない妊娠などで自分や相手を深く傷つけてしまうことがある。

問3 図5は「熱中症の応急手当のフローチャート」である。[ア]にあてはまる語句を答えよ。また、[イ]と[ウ]に対応の仕方を簡潔に記せ。

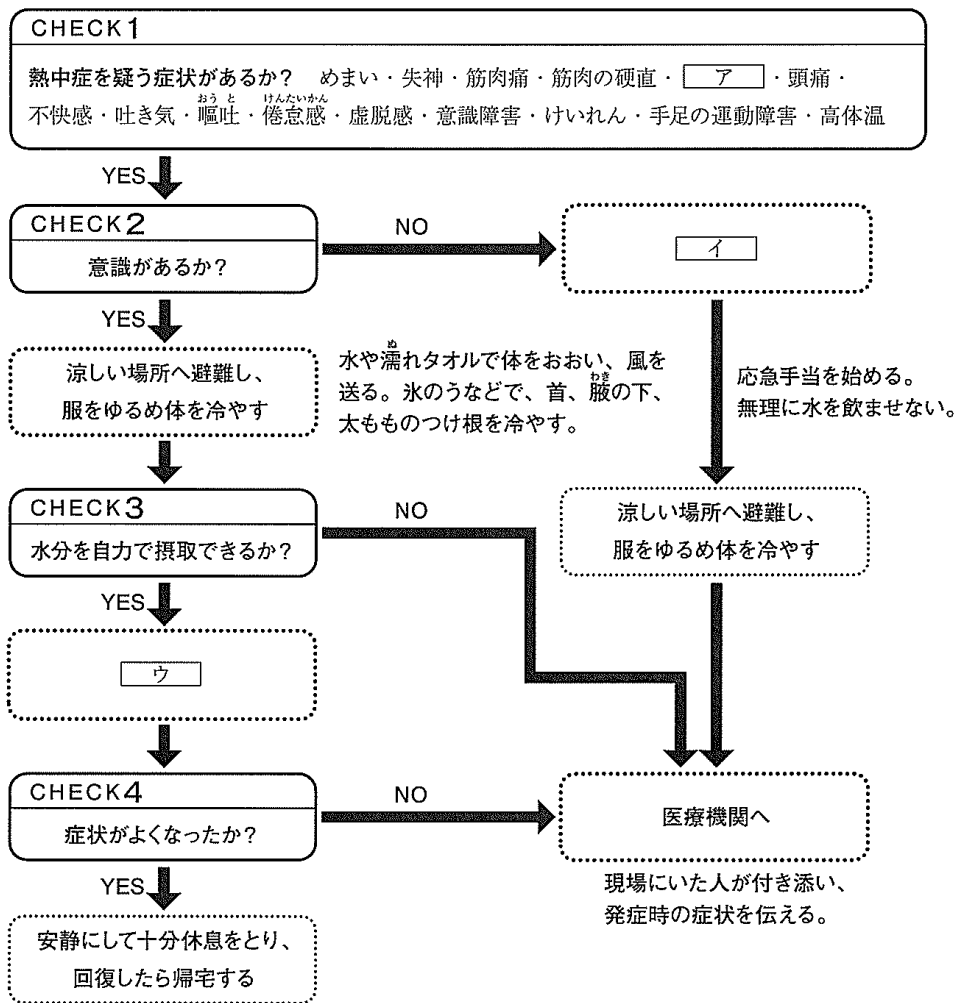


図5

問4 薬物乱用が及ぼす影響について、心身への影響と社会への影響の二つの観点からそれぞれ簡潔に記せ。

問5 次の文章は、がんの治療と回復について述べたものである。[エ]～[キ]にあてはまる語句を答えよ。

がんの主な治療法には、がんを切り取る [エ] 療法、抗がん剤などの医薬品を服用したり、点滴・注射したりすることによって、がん細胞の増殖をおさえる [オ] 療法、 [カ] をがん細胞に照射させることによってがん細胞の増殖を防いで減らしていく [ク] 療法などがあります。これらの治療法をがんの種類や症状などにあわせて、単独であるいは複数を組み合わせて行う標準治療が推奨されています。

また、がん治療においては、患者やその家族一人ひとりの体や心などのさまざまなつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていく [キ] が大切です。

問6 次の文章は、保健サービスおよび医療サービスに関する説明文である。内容に誤りがあるものをA～Eから一つ選び、記号で答えよ。

- A 健康情報は、インターネットや広報などを通して得ることができ、個人はそれらを選択して収集することが重要である。
- B 個人は自分にあった情報を収集し、活用するとともに、家族や周囲の人に発信することで、より健康的な生活を送ることができる。
- C 献血とは、輸血や血液製剤を製造するために、18～69歳までの健康な人が無償で自分の血液を提供することである。
- D 10歳代から30歳代の献血者数は減少傾向にある。
- E 医療機関は、入院ベッドが20床以上ある病院と、19床以下の診療所とに大きく分けられる。

問7 次の文章は、精神疾患の予防について述べたものである。文中の□ク～□コにあてはまる語句を答えよ。

□クが精神疾患の原因となる場合もあります。そこで、学業や仕事で多忙なときには、心身に疲労をため過ぎず、意識的に適切な□ケをとることや睡眠時間を確保するように努め、□クを緩和させます。また、心身の□クの緩和には□コなどリラクゼーションのための軽い運動習慣も有効であり、自分なりの□クへの対処が求められます。心理的□クを軽減するには、ものごとのとらえ方や考え方を転換する方法があります。